

不正は許さない

熊本国税局 調査査察部

査察第2部門 査察官

国税専門官採用 平成29年採用

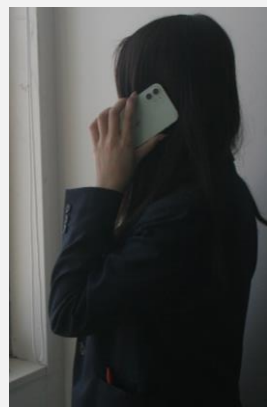
志望理由

大学で社会福祉を専攻しており、私たちの生活に不可欠な社会福祉制度の維持には、その財源となる税金が重要であることを感じ、国税の職場に興味を持ちました。税法や簿記の知識に不安がありましたが、研修制度が充実していることから、この職場を選びました。

現在の仕事

いわゆる「マルサ」と呼ばれる査察部門は、悪質な脱税者に対して、懲役または罰金といった刑事責任を追及することを目的とし、脱税摘発のために日々業務に取り組んでいます。

あらゆる情報を収集し緻密な分析により、悪質な脱税者を調べ上げ、裁判所から許可状を得て脱税者の自宅や会社等を搜索します。その後、差押えた証拠物件等から脱税の事実を検討し、脱税の金額を明らかにして検察官へ告発しています。



やりがい

査察部門は、悪質な脱税者を告発するまでに、膨大な時間と労力をかけて調査を行っていきます。時には、調査の結果、空振りになることもあります。自分が納得するまで徹底的に調査を行うことができ、「不正は許さない」という同じ志を持った仲間と共に一体となって仕事を進めていくことにやりがいを感じます。



就職活動中の皆さんへ

国税の仕事は専門性が高いですが、研修制度が充実しているため、安心して仕事に取り組むことができます。

また、ワークライフバランスも推進されているため、女性にとっても働きやすい職場です。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

